

第30回 田善顕彰版画展

《田善賞 小学生の部》

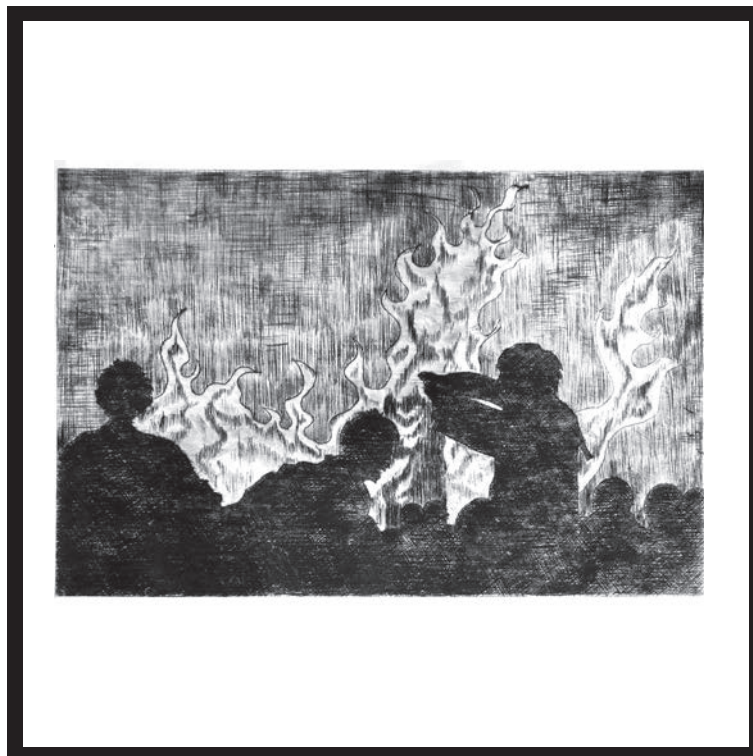


《講評》「んっ?何だこれ」という題で顕微鏡をのぞきこんでいる自画像を描いている。日頃の学習の中で特に心に残る場面を題材にしている点がよい。それだけに顕微鏡をのぞいている緊張感のある場面がうまく表現されている。

「んっ?何だこれ」

須賀川市立第二小学校 6年 岩井 翔太

《田善賞 中学生の部》



《講評》タイトルが「炎に願いを」 田善賞にふさわしい素晴らしい作品です。松明あかしを題材とし、人物をシルエット風に表現し、炎に動きを出した見事としか言いようがない。

「炎に願いを」

須賀川市立第一中学校 3年 藤井 花

第30回 田善顕彰版画展

《最優秀賞 小学生の部》



《講評》「2分の1成人式」というタイトルで描いている自画像らしい絵。4年生になって初めて経験する木版画を上手に使いこなして大きくなった自分をバランスよく画面に納めて描いている。彫刻刀の使い分けもよく、手の動きもよくとらえて上手に表現されている。

須賀川市立第三小学校 4年
大竹 しずく

《最優秀賞 小学生の部》



《講評》杵衝神社という地域に建つ神社を題材にして描いた作品。狛犬を手前に大きく描き、その向こうに「とうとう」や「木」などバランスよく遠近・空間をとらえ、神社の古い建物をとらえている。地元の神社仏閣に目を向けて描いたところが大へんよい。

須賀川市立長沼東小学校 6年
金澤 颯花

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》タイトルが「お気に入りの水道」日菜子さんの作品を見た時、版画としての表現の仕方が素晴らしく、目に留まりました。細かい所まで観察されていてお見事。

須賀川市立稲田中学校 1年
大竹 日菜子

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》田善が用いたのと同じエッチング（腐食銅版画）の技法で通学用のバッグを描いた作品。シャープな描線を得られるというエッチングの特徴を存分に生かし、線の密度の差によってバッグの凹凸や明暗を見事に表現しています。形のデッサンも正確で、非常に完成度の高い作品です。

須賀川市立西袋中学校 3年
山崎 秀介

第30回 田善顕彰版画展

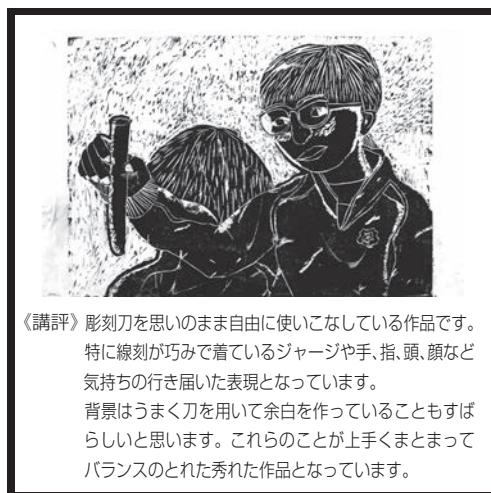
《優秀賞 小学生の部》



《講評》
タイトルが「決める、カット」卓球をしている表情が良く表現されていて、素晴らしい作品です。人物の目の動きが実に良い。

須賀川市立第三小学校 4年
関根 颯音

《優秀賞 小学生の部》



《講評》彫刻刀を思いのまま自由に使いこなしている作品です。特に線刻が巧みで着ているジャージや手、指、頭、顔など気持ちの行き届いた表現となっています。背景はうまく刀を用いて余白を作っていることもすばらしいと思います。これらのことが上手くまとまってバランスのとれた秀れた作品となっています。

須賀川市立第二小学校 6年
矢吹 心乃

《優秀賞 小学生の部》



《講評》ヘビのくねくねしている形と遊んでいる人物がとてもユニークに表現されています。すばらしい発想（思いつき）だと思います。紙版画の版のつくり方、刷り方がとてもよくできたとても秀れた作品だと思います。

須賀川市立第一小学校 2年
溝井 楓華

《優秀賞 小学生の部》



《講評》「まゆにおに」のお話して、なべの中にほうりこまれるおにの姿でしょうか。大きく口をあけておどろいた顔をしておにがさかさまにひっくりかえっているようですが、とてもユーモラスでじょうずにかけています。

須賀川市立西袋第一小学校 2年
小枝 正太郎

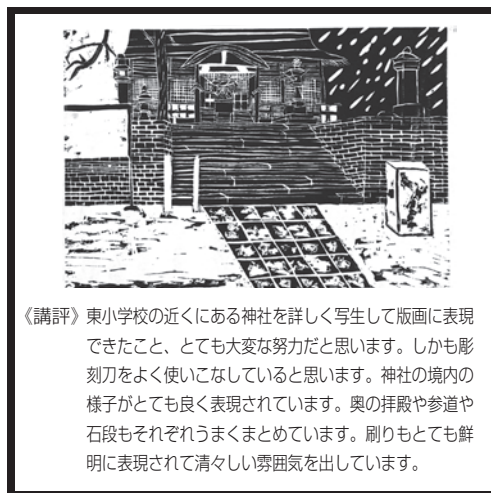
《優秀賞 小学生の部》



《講評》合奏祭に向けて鍵盤ハーモニカを練習する姿を画面からはみ出るように大きく描き、迫力のある作品となっています。木版の彫りもいていいで、ほのおのふくらみや髪の毛にあたる光、Tシャツのしわなど、とてもうまく表現できています。

須賀川市立柏城小学校 4年
宗像 海

《優秀賞 小学生の部》



《講評》東小学校の近くにある神社を詳しく写生して版画に表現できたこと、とても大変な努力だと思います。しかも彫刻刀をよく使いこなしていると思います。神社の境内の様子がとても良く表現されています。奥の拝殿や参道や石段もそれぞれうまくまとめています。刷りもとても鮮明に表現されて清々しい雰囲気を出しています。

須賀川市立長沼東小学校 6年
氏家 琉斗

第30回 田善顕彰版画展

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立第二小学校 4年
高 久 田 紗 和

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立第三小学校 4年
佐 藤 湧 月

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立大東小学校 3年
遠 藤 美 里

《優秀賞 小学生の部》



須賀川市立西袋第二小学校 2年
佐 浦 颯 馬

第30回 田善顕彰版画展

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
タイトルが「私をおんぶする祖母」麻衣さんが幼い時の思い出を表現したのでしょうか。かわいらしい麻衣さんの幼顔。そしてやさしそうなおばあちゃんの表情がよく表現され、温かみのある素晴らしい作品です。猫もいいですね。

須賀川市立仁井田中学校 2年
佐藤 麻衣

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
後景の黒板と教壇から前景の机と椅子まで、斜めの遠近法構図を正確に描き、魅力的な画面になっています。木版の二つ二つの彫りも丁寧で、とても好感のもてる作品です。

須賀川市立稲田中学校 1年
大波 瑞季

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
鉢植えのガーベラを一版彫り進め多色刷り木版の技法で色鮮やかに描いた作品。斜めを向いた花や葉の形や重なり具合のとらえかたが正確で、完成度の高い作品になっています。

須賀川市立岩瀬中学校 2年
村上 明菜

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
タイトルが「鏡の中の私」鏡に写っている舞さんの知的でやさしい人柄が良く表現されている素晴らしい作品です。高く評価します。

須賀川市立小塩江中学校 1年
相楽 幸舞

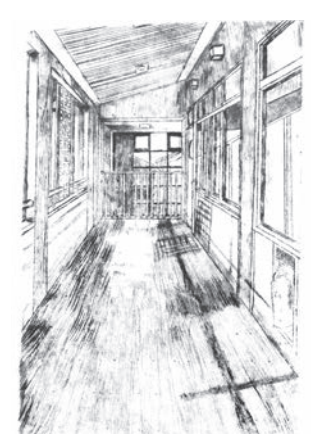
《優秀賞 中学生の部》



《講評》身近にあって愛着のある教科書や筆記用具をドライポイントで描いた作品。明暗の差を強くすることで立体感がうまく表現できています。

須賀川市立第三中学校 2年
菊地 侑美

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
タイトルが「廊下」学校の廊下の様子が実に良く表現されています。遠近法も良く表現され素晴らしい作品です。

須賀川市立仁井田中学校 2年
鈴木 真央

第30回 田善顕彰版画展

《優秀賞 中学生の部》



《講評》
タイトルが「燃える魂」大松明に火をつける
力強さ、思いなど物語になる素晴らしい作品
といえます。人の表現が実に良。

須賀川市立第一中学校 3年
井口 元秀

《第三十回特別賞 小学生の部》



《講評》タイトル「ともだち」画面いっぱいに元気よく
並んだ「ともだち」の顔。中央の広げた手が2
人の親しさをよく表しています。かみの毛の材
料を変えて表現する工夫もみられ、見ている側
が楽しくなる作品です。

須賀川市立仁井田小学校 1年
渡辺 玲也

《第三十回特別賞 中学生の部》



《講評》
タイトル「ガーベラ」ガーベラの花や葉の特
長がよくとらえられています。また、ポット
もよく観察しています。シンプルな構成に
あって、独特の雰囲気を持たせることに成功
した作品です。

須賀川市立岩瀬中学校 2年
上妻 士竜